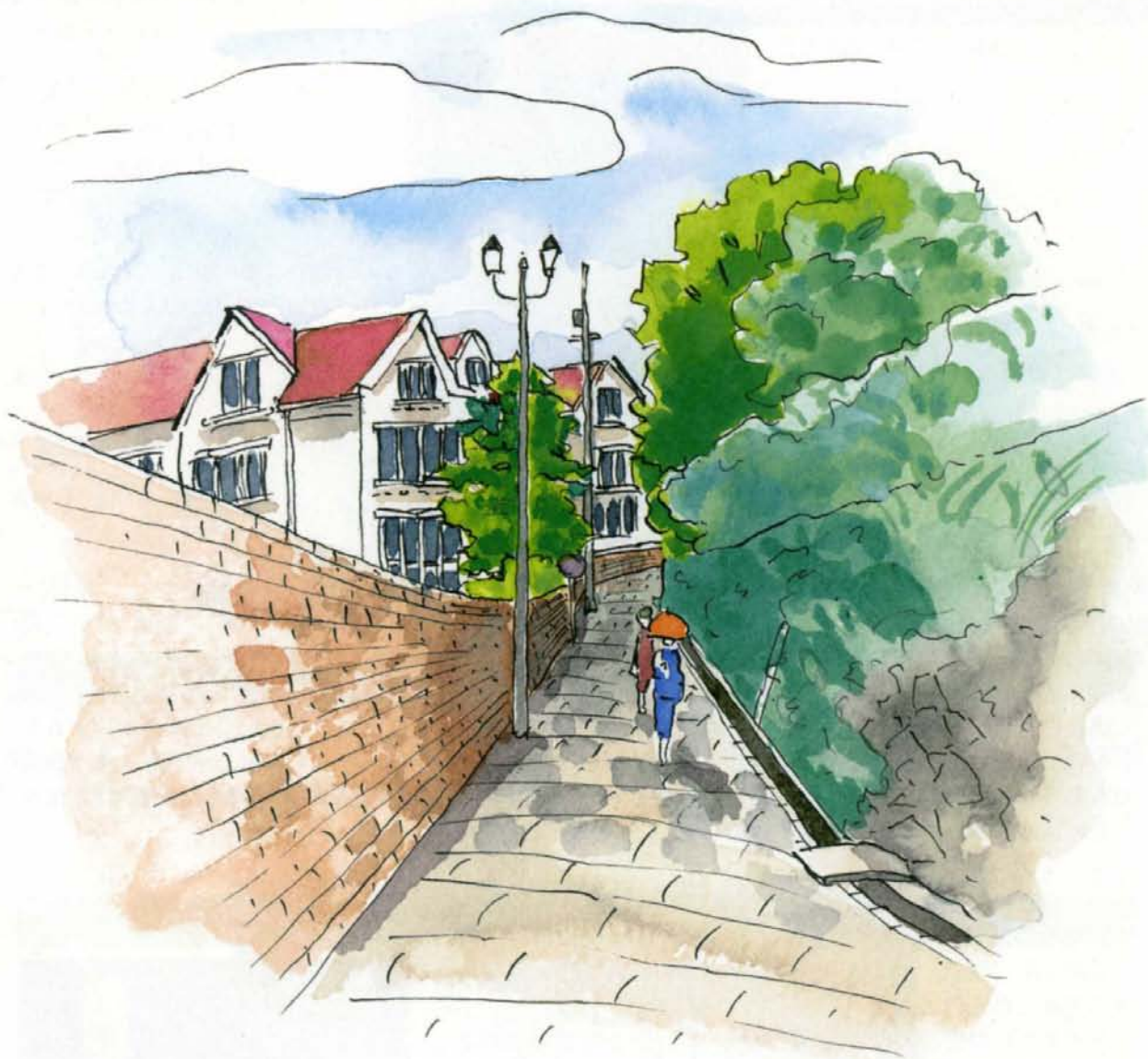


県立長崎図書館だより

# いしだたみ

No. 136

2001年7月



- 新刊史料集紹介
- 県立長崎図書館・人気の本ベスト5！
- 新しい雑誌の紹介
- 郷土資料紹介
- 図書館紹介
- 平成13年度行事予定

# 新刊史料集紹介



## オランダ通詞会所記録 『安政二年 よろずき ちよう 萬記帳』

### 1. オランダ通詞

出島の対岸江戸町の一角にオランダ通詞会所があって、長崎奉行所の命令・指示を出島に伝達するとともに、出島の管理・運営にも関与していた。彼らはオランダ語の通訳であり、医者や学者、また商人でもあった。日蘭貿易で重要な役割を果たすとともに、医学・自然科学・語学の分野に代表されるようにその後の日本の近代化に大きく貢献した。

### 2. 『安政二年 萬記帳』

安政二年（1855）1年間のオランダ通詞の日常業務を通詞会所で記録したもの。

日英和親条約の批准、長崎海軍伝習所の設立、日蘭和親条約の締結など、我が国にとって重要な外交案件が解決した安政二年のオランダ通詞の動向が詳しく記されている。

この年は、ペリー来航、日米通商条約に挟まれて、あまり目立たない年であるが、歴史的には非常に重要な一年であった。



### 3. 史料の特徴及び史料的价值について

幕末の長崎における対外交渉及びオランダ通詞の実態を知る史料として非常に価値のあるものと考えられる。このたび翻刻した本史料集を、長崎の歴史研究及び対外交渉史の研究に役立てていただきたいと願っている。

## 県立長崎図書館・人気の本 ベスト5!

県立長崎図書館の「人気の本ベスト5」です。下記の本以外にも話題の新刊（二谷友里恵さんの「楯」も!）などたくさん本がありますので是非ご来館ください。

|   |                               |   |
|---|-------------------------------|---|
| ① | 模倣犯（上）（下）<br>（宮部みゆき）          | 宮部みゆきの最新作。<br>直木賞受賞作「理由」以来三年ぶりの現代ミステリー。               |
| ② | ハリー・ポッターと賢者の石<br>（J・K・ローリング）  | 世界中で大人気のハリー・ポッター・シリーズ第1巻目。<br>12月には映画も公開予定!           |
| ③ | 金持ち父さん貧乏父さん<br>（ロバート・キヨサキ）    | アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学。                                 |
| ④ | チーズはどこへ消えた?<br>（スペンサー・ジョンソン）  | 世界トップ企業が研修テキストに使用する1999年度全米ビジネス書ベストセラー第1位の翻訳。         |
| ⑤ | ハリー・ポッターと秘密の部屋<br>（J・K・ローリング） | 待望のハリーポッターシリーズ第2巻目。7月には3巻目「ハリー・ポッターとアズカバンの囚人」も出版されます。 |

※このデータは7/2現在の予約者数をもとに作成しています。

## 新しい雑誌の紹介

4月より雑誌コーナーに新しい雑誌が入りました。

### ■サイクルスポーツ

サイクリングの楽しみをガイドするユニークな専門誌。ビギナーからマニアまで楽しめます。

### ■マリンダイビング

日本で初めてのスキューバ・ダイビング誌。ダイビングスポット・機材・スクールなどダイビングのことをビギナーにもわかりやすく紹介。

### ■財界九州

九州の経済・財界・政治、文化の動向解説と話題を提供する地域情報誌。

### ■日本の美術

文化庁、東京・京都・奈良三国立博物館の美術工芸品を紹介解説。

### ■週刊ダイヤモンド

今日のビジネスの生きるタイムリーな情報が満載のビジネス週刊誌。

### ■DOS/V Power Report

世界の標準 PC として最大シェアをもつ IBM-PC とその互換機の専門情報誌。

### ■製菓製パン

パンに関わる生産・市場動向から技術・資機材・原材料・添加物・製品紹介など業界全般にわたるニュースと解説。



### ■喫茶&レストラン

喫茶店、レストラン等のマネジメントから店づくり、メニュー開発、サービス、販売促進と役立つ情報を満載。

### ■商店建築

設計デザイン、施工設備業者を対象に店舗デザイン、商品構成、内部ディスプレイから経営管理面に至るまで商店建築全般に関しての情報を紹介。

### ■美しいキモノ

季節ごとのキモノの新柄、伝統染色等を紹介。

# 種々饗応取合せよく 宴飲談話に数刻をうつす

— 長崎旅日記・長崎紀行(13) —

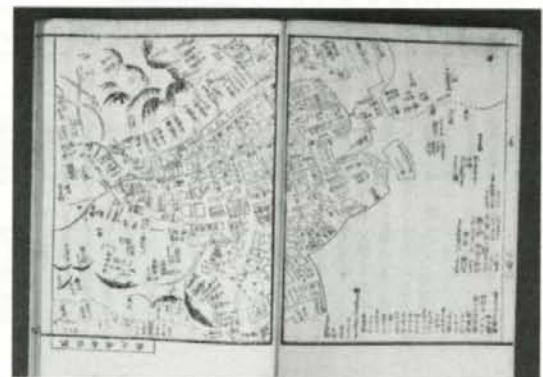
今回から鎖国時代の長崎味紀行をご紹介しますと思います。長崎ならではの料理があったのでしょうか。まずは享和二(1802)年五月に来崎した菱屋平七の「筑紫紀行」を取り上げてみましょう。

## <丸山烟草屋の献立>

平七が丸山で遊興したことは、すでに紹介しました。「壮年の心の如く淫蕩を好むにはあらねど、遠境異風の奇遇を珍しき事にして、寝物語に唐客の風情の委しき有様を尋ね問ふ事を楽しみとしたるのみ」と、変な言い訳をしたのが印象的でした。

さて、宿主とともに丸山の茶屋烟草屋へ行き、遊女二人、芸子二人を呼んで宴飲したときの献立は次のとおりです。

|         |       |          |         |
|---------|-------|----------|---------|
| 茶漬      |       |          |         |
| 味噌あんかう  |       | すゑび      | かまほこ    |
| 一もじ     | 飯 盃   | 硯蓋       | 川茸 らっきよ |
| 香の物     |       |          | あわび     |
| 卓子台     | 丸き形なり |          |         |
| 小菜      |       |          |         |
| えびのでんがく | 同     | 大こんのなら漬け |         |
| さし身     |       |          |         |
| 同       | きうり   | 同        | ちさのひたし  |
|         | あち造り身 |          |         |
| 竹の子     | ふき    |          |         |
| 大鉢      | 花ゑび   | かまほこ     | どんぶり鉢   |
|         | 麩     |          | えびもち    |
|         |       |          | 大こん     |
|         | あわび   |          |         |
| どんぶり鉢   | 一もじ   |          |         |
|         | きんなん  |          |         |



①肥前長崎之図

見慣れない用語・食材を解説しておきましょう。「一もじ」とは女房詞でネギのことを言います。昔ネギを「キ」と一文字で表記したため、ついでに二文字はニラのこと。

「硯蓋」は文字通り硯箱の蓋のことですが、引っ繰り返して果物・肴などをのせるのに用いたので、広蓋の一種として使われました。

「川茸」とはコウタケの別称、乾かせば黒色、灰汁でゆでて食す、保存がきき、特殊な香気がある、と『広辞苑』にあります。「ちさ」はレタス・さらだ菜のことで、ちしゃとも言います。

総じて、特別な料理というより上等の家庭料理といった感じ。えび・あちの刺し身・かまほこ等が長崎特有の海の幸というわけではなく、「あわび」にしても今日ほどに豪華な食材ではないでしょう。費用は飲食・遊女揚代など合せて銀100匁余りでした。

## <唐通事柳屋家の献立>

翌日平七は、勝山町の唐通事柳谷(屋)新兵衛宅

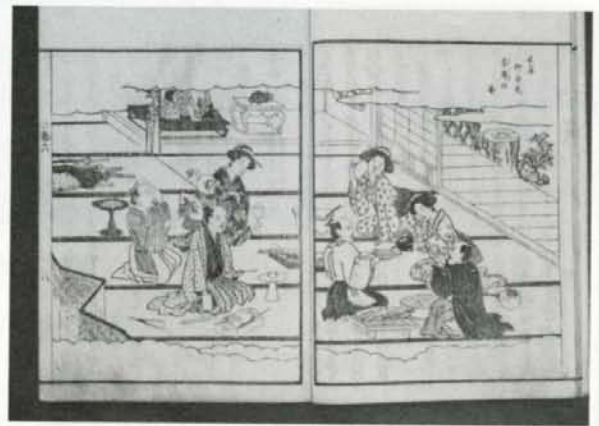
に招かれて御馳走になりました。柳屋新兵衛とは、当時唐小通事並、給銀三貫五百目。後には唐大通事、唐通事頭取にまで上り詰めた人物です。69年間篤実に勤めたということで、生涯手当てとして二貫五百目を支給されました。

さて、柳谷の座敷に通されると、床には唐絵手法の富士の絵が掛けてあり、前には唐めきたる卓、焼き物の獅子が置かれています。欲談の際、唐物を種々出して見せてくれ、珍しく面白い話も聞きました。

その晩の献立は、こうなっていました。

|      |            |        |      |      |
|------|------------|--------|------|------|
| 座附   | つるし柿       |        |      |      |
| 茶菓子  | 天門冬砂糖漬     |        |      |      |
|      | 名月餅        | 唐菓子なり  |      |      |
| 盃    | 海老         | 水せん玉子  |      |      |
| 長蓋   | かまぼこ       | しそ穂    | 吸物   | 鯛ひれ  |
|      | しそづけ大こん    |        |      |      |
| 皿引   | 造り身        | かいしき   | 塩鴨   |      |
|      | 三島のり       | 坪      | 椎茸   | 小皿引  |
|      | 錫皿陶器猪口     |        | みやうが | 煎ふだ  |
| 吸物   | しんじよ       | 魚のすりみ  |      | あんかう |
|      | おろし芋にてつくれり |        | 同    | 一もじ  |
|      |            |        |      | 肉梅   |
| 茶漬   |            |        |      |      |
| 皿なら漬 | 焼飯二        | 唐焼の小き  |      |      |
|      |            | 蓋茶碗にもる |      |      |

「てんもんどう天門冬」とは、くさすぎかずらの根の皮を除いて蒸したもので、利尿・強壯薬。「かいしき」は、器にしく紙や南天の葉などを言います。分からない



②唐通事柳屋宅での宴飲

のが「煎ふだ」。もしかしたら煎豚のことでしょうか。「ふた」なら、スポンですが。

茶屋の料理に比べて飽がなく、海老も少しですが、なかなか凝った料理です。唐通事の収入は給銀だけではありません。貿易業務の中枢に位置して色々な役得もありました。唐焼の「蓋茶碗」とありますが、皿・茶碗なども舶来のものであったのでしょうか。

それにしても、菱屋平七は毎晩のように長崎の人と宴の機会を持っています。次回でも紹介しますが、よくも小まめに献立を記したものです。聖福寺しょうふくじの関帝祭にも柳屋新兵衛らと出かけ、唐船主程赤城らと交遊して扇に揮毫をしてもらいました。尾張に帰郷後、周りの人に随分と自慢したことでしょう。

(郷土課 本馬)



③聖福寺で程赤城に揮毫してもらう

# 図書館紹介

## ■松浦市立図書館

松浦市立図書館は、本市の生涯学習の拠点として建設された松浦市生涯学習センターの中心施設として4月1日オープンしました。生涯学習センターは県内でもめずらしい公民館と図書館を併せもった施設となっています。

開館から2カ月余りたちましたが、多くの市民の皆様にご利用いただいています。

オープンまでの準備期間が十分では無くボランティアの方々のご協力をいただくなどいろいろと苦労もありましたが、今では良い思い出となり、職員一同元気に頑張っています。

当館は交通アクセスも良く、また、市役所や商店街にも近く、利用に便利な場所にあります。

業務はコンピュータを導入して管理しています。館内には開放型のインターネット専用のパソコン4台を備え、高校生を中心に多くの利用があります。また、オーディオ・ビジュアルコーナーには5組の機器を備えていますが、毎日予



約待ちが出るほどの盛況ぶりです。

利用者の利便性を高める意味から所蔵資料の検索が利用者自ら行える検索端末機3台も備えています。

また、図書館ホームページ (<http://www.city.matsuura.nagasaki.jp/>)、には館の利用案内や資料検索なども掲載しています。

6月からは移動図書館車の運行をはじめます。約3000冊の本を搭載して市立公民館などを回ることにはしていますが、最終的には離島など市内30カ所のステーションを巡回して図書館から遠い地域の皆様の利便性を高めることにしています。

来館される方々の公共施設や公共物の利用のしかたに首をかしげたくなることもあります。その改善と質の向上を願って日々努力しています。

読んで・学んで・楽しめる「ふれあいと本のある」学習の場として市民皆様から愛される施設となるよう頑張っています。

## 平成13年度行事予定（7月～11月）

- |    |   |     |   |
|----|---|-----|---|
| 7月 | 古文書解読講習会〔初級〕<br>(23日 本館、24日 佐世保市)<br>古文書解読講習会〔中級〕(30・31日本館) | 10月 | 県図書館活動推進大会<br>(15日 有明町総合文化会館)<br>蔵書点検(15～26日)<br>郷土資料収集会議(31日 本館) |
| 8月 | 古文書解読講習会〔中級〕<br>(1・2日 佐世保市)                                 | 11月 | 県読書グループ連絡協議会史跡見学<br>(16日 佐賀市)                                     |
| 9月 | 県立長崎図書館協議会(未定 長崎市)  |     |   |

### 平成13年度異動者紹介

| 転出：今後ともよろしくお願ひします。 |       |              | 転入：どうぞよろしくお願ひします。 |       |             |
|--------------------|-------|--------------|-------------------|-------|-------------|
| 異動元課・職名            | 氏名    | 新所属・職名       | 課名・職名             | 氏名    | 転入元所属・職名    |
| 館長                 | 杉内 純一 | 長崎東高校 事務長    | 館長                | 木下 誠人 | 県立総合体育館 館長  |
| 総務課 課長             | 高富 健吉 | 千々石少年自然の家 所長 | 総務課 課長            | 柴江 明  | 県教委総務課 課長補佐 |
| 資料課専門幹             | 采川 宣昭 | (退職)         | 総務課 主事            | 四谷 雅代 | 県教委総務課 主事   |
| 資料課 主事             | 松永 朋子 | 長崎南高校 主事     | 資料課 主事            | 川上 浩司 | 沼津中学校 事務職員  |
| 奉仕課 課長             | 谷本 和男 | 学芸文化課 課長補佐   | 奉仕課 課長            | 小峰 美明 | 佐世保養護学校 事務長 |
| 奉仕課 主査             | 市丸 仁  | 鶴南養護学校 主査    | 奉仕課 主事            | 吉浦 美帆 | 教職員課 主事     |
| 奉仕課 主事             | 鈴木久仁子 | 県教委総務課 主事    | 郷土課研修員            | 水田 靖博 | 県教育センター研修員  |
| 郷土課 課長             | 岩村 知康 | 対馬教育事務所 課長   | 郷土課 主事            | 田川 正明 | 上五島高校 主事    |

編集・発行 長崎県立長崎図書館 長崎市立山1丁目1番51号/印刷 (株)昭和堂 長崎市栄町6-23昭和堂ビル  
ISSN 1344-5235 ホームページアドレス [www.lib.pref.nagasaki.jp](http://www.lib.pref.nagasaki.jp)